

主の奉獻

福音朗読 ルカ 2・22-40

2025.2.2 9:30 ミサ
カトリック高円寺教会
主任司祭 高木健次神父

今日わたしたちは主の奉獻の祝日のごミサをお捧げしています。お生まれになってから40日後にマリアとヨセフによってイエス様が神殿に捧げられたというルカの福音書の記述に従って——正確に40日後ではないんですけども2月2日に固定の日ですけど——祝日として主の奉獻の祝日をお祝いします。今年はたまたま日曜日に当たっていますので、このように皆さんと一緒にそのごミサを捧げることができます。

そんなわけで、先週と先々週はそれぞれイエス様が大人になって宣教活動を始められたっていうその最初の場面を、ヨハネの福音書とルカによる福音書でそれぞれ読んだんですけども、今日はまたイエス様が赤ちゃんに戻ってしまって、神殿にマリア様とヨセフ様に連れられてというか運ばれてやって来たというその場面を思い起こすということになっているんです。

今日の福音の中では、救い主を直接見るのを待ち望んでいたというシメオンとアンナという二人の人物が、ずっと待ち望んでいて、そしてその出来事が実現して神を賛美したという記述が出て来ます。それはある意味では昔にこういうことが起こったというだけではなくて、わたしたち一人ひとりの心の神殿にもイエス様がやって来て、そしてそのイエス様を直接、シメオンが胸に抱き、アンナがそれを見て喜んだように、本当に近い方として実感するその恵みをわたしたちも待ち望むということが大切なのではないかと思うんです。

ある人はもう本当に心の中にいつもイエス様がいて、一番親しい友や兄弟のように話すことができ、そしてイエス様が望むこと——どんな時にあっても自分のことではなくて周りの人、他の人を愛する——イエス様の心を自分の心として、本当にその一致の恵みを生きているという方もおられると思います。でも一方で——わたしみたいに——信仰生活を続けながら、なかなかそこまでの実感が無いという方もおられるでしょう。でもそれは特別な恵みに招かれてい

る人と特別な恵みに招かれていない人っていう二種類の人間がいるのではなくて、神様はそれぞれの時に準備してくださるというところに希望を持つ必要があると思うんです。

なぜならば、今日のシメオンの言葉にもありました。イエス様というのは諸国の民を照らす光、「万民のために整えてくださった救いで、異邦人を照らす啓示の光」で、「イスラエルの誉れ」である（ルカ 2・31-32）。つまりイスラエルの民のためだけではなくて、全ての人のための存在なんだということを、今日はシメオンのセリフの中で、ルカの福音書は明らかにしている。そのイエス様を信じているわけですから、わたしたちは皆聖人たちと同じ恵みに招かれているんです。でも本当に近くイエス様と一致の恵みっていうのは、シメオンやアンナのように長い年月を待ち望むその先に与えられるということなのかもしれないんです。それぞれの時によって。だから諦めないでずっと神様のみことば——いつも共にいるっていうそのことば——に信頼して、約束に信頼して待ち望むという思いは、信仰生活の中でとても大切なのではないかなと思うんです。だから今日、わたしたちの心に特に何か、信仰生活はしていてもまだイエス様とそこまで近いという感じがしないならば、心の中にシメオンやアンナを招いて、一緒に忍耐深く待ち望む——待ち望むことそのものの中にも特別な恵みがあると信じます。待ち望むその忍耐を通して、希望を持ち続ける思い新たにしたいと思うんです。今日の福音ではイエス様はヨセフとマリアに連れられてやって来た。マリア様とヨセフ様の取り次ぎも願いたいと思います。

また、冒頭にも申し上げましたけども、今日幼児洗礼の式があります。これは、信仰というのは他の人の助けの中で一人ひとりが神様からいただくものなんだということを思い起こす機会でもあります。でもそれは出発であって、ある聖人は——アビラのテレジアという聖人は——イエス様との一致っていうのは七つの段階があるんだというぐらい言うわけです。だから今日洗礼式を通して最初の第一の段階、祈りの生活に入るとともに、だんだんに導かれて、一人ひとりの、また今日幼児洗礼を受ける方の中に、イエス様ご自身が育って行くという恵みを願いながら、わたしたち自身も忍耐を持ってイエスと一致し、そしてそのイエス様の心を自分の心として、他の人を愛することができるようになる、そこに招かれているっていうことにいつも立ち帰りながら、でも自分の努力ではなくて

神様の恵みによって実現するその時を待ち望む思いを新たにして、互いのために祈る心で、このごミサを通して恵みを願い合いたいと思います。

ミサ説教はカトリック高円寺教会ホームページの「ミサ説教」のページにも掲載されています。

PC <http://www.koenji-catholic.jp/cgi-bin/wiki/wiki.cgi>

携帯 <http://www.koenji-catholic.jp/mobile/>